

平成31年度 三条高校Cプロジェクトだより（第1号 4月19日）

1 年次

宿泊研修の第2日目、4月18日（木）にCプロジェクトのガイダンスが行われました。この中で、キャリア教育の意義、本校のCプロジェクトの目標、本年度のCプロジェクトの内容についての説明が行われました。また、第1回目のプロジェクトとして、「自己理解診断」が行われました。



〔生徒の感想・振り返り〕

◇ C=PROJECT というものに対する認識が深まったし、今年1年のスケジュールを見て、しっかりとやりとげようという気持ちが芽生えた。たくさんのもので得られるようにしたいと思った。（1組男子）

◇これからCプロを行っていく上で、学ぶ意義や目的を知ることができてよかった。インターンシップや小論文研究など、自分が興味を持ったことをとことん調べることができる環境が整っていて、これからの学習が楽しみになった。（1年女子）

2 年次

4月19日（金）のCプロジェクトでは、進路研究プログラムの1回目が行われました。今回の内容は、①社会や自分が興味を持っている分野で求められる資質、能力を3つ以上調べ ②そのうち、すでに自分に身につけている力と、まだ身につけていない力を確認し、③まだ身につけていない力については、それを高校生のうちに「いつ」「どのように」身につけていくかを考える というものです。

担任の先生から取り組み内容を説明した後、各自がワークシートに取り組みました。





〔生徒の感想・振り返り〕

◇必要な力を全て身につけるのは難しいと思うが、どれか一つでもいいので、今回「身につけていない力」としてあげた能力を高校生活の中で身につけたい。知識だけがあっても、社会ではやっていけないので、授業はもちろんだがそれ以外の場面でも、しっかり学んでいきたいと思う。さらに、今回「身につけている力」としてあげた能力も、しっかり伸ばしていきたい。（3組男子）

◇思っていたよりも社会で求められている力は自分にとってハードルが高いように感じた。また、興味ある分野は社会に大きく関わることなので、その分野で求められている資質・能力も人として当たり前には持っていなければならないことが多かった。しかし、その中でもいくつかは身につけている力もあったので、その部分はこれからも磨いていき、足りない力はこれから補っていきたいと思った。（3組女子）

◇社会や興味ある分野で求められている資質や能力について調べてみて、自分の思っていたものと少しギャップがあったように感じた。自分が今後身につけるべき能力が意外とあって大変だなと思った。その力を身につけるには、積極的に行動して行かないといけないと感じた。社会では、学力や技術力の他にコミュニケーション能力など、精神的な面での力が求められているの知って驚いた。（3組女子）

3年次

4月19日（金）のCプロジェクトでは、進路ガイダンスが行われました。大学・短大、高等看護学校、その他専門学校、就職・公務員の4グループに分かれ、それぞれの説明担当の先生から、3年次としての心構え、進路実現に向け学習面・生活面などこれからやらなければならないことについて提案し、自ら考え実行していく機会にしてもらいました。